

「コロナ禍^かに想う」

浄泉寺住職 望月 廣三

突如として新型のウイルスが人類を襲いました。世界中が右往左往しています。どうしたらこの危機をのりこえられるだろうかと、昏迷^{こんめい}しています。とはいえ、わたし達は手をこまねいているわけではありません。

医療関係の人びとを先頭にあらゆる分野で数多くの人達がコロナ禍と戦っています。そうした現状から一つ考えられることは、コロナウイルスを絶滅^{すんか}させる努力は寸暇^{おこた}も怠^{やわ}ることはできませんが、そのことと平行して大切なことが、この苦境に立ち向かうわたし達の姿勢ではないか、と思うのです。

なぜこう言うことを問題にするか、というと、この惨禍によってわたし達の間でさまざまな差別が生じているからです。この差別事象の原因は明らかに、コロナ禍による精神的打撃です。つまり、冷静に対応できなくなっているのです。「気が病む」という状態におちいっているのでしょう。

病原菌の退治はむろんですが、これに打ち負けないことです。人類はそんなに柔^{やわ}ではありません。古来欧州でたびたび大流行したペストにも負けなかったし、わが国においても同様です。飢饉^{ききん}や疫病^{えきびょう}に打ち勝ってきた歴史があります。

浄土真宗の開祖親鸞^{しんらん}聖人はこう教えられています。

「名号^{みょうごう}の他には、何事^{なにごと}の不足^{ふそく}にて」と。仏さまを信じて念仏を申す他にどんな善も悪もない、何ら怖れることはない、と。この強さです。この強さがわたし達^{わたしたち}に最も必要なものではありませんか。

浄泉寺からのお知らせ

《行事について》

● 花まつり

…『浄泉寺報』第20号（春のお彼岸で配布）でお知らせしました本年の「花まつり」（5月10日開催予定）は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、やむを得ず中止と致します。来年の春、あらためてお勤めいたします。

● 同朋会

…毎月開催している同朋会も「密閉」「密集」「密接」を避けるため、現在お休みをしております。感染拡大の状況が改善次第再開します。ぜひご参加ください。

《ご法事について》

「密閉」「密集」「密接」を避けるため、ご親戚等ご参詣の皆さんが安心して集まれる時期にご予定いただくこととお勧めいたします。日程の変更等は、遠慮なくお寺までご相談ください。

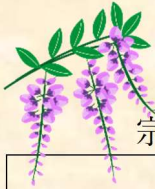
なお、宗派から「法要（葬儀・法事等）における新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けての宗派指針」が発表され、法要執行の際の注意点が示されておりますので、参考になさってください。



「宗派指針」はこちら→

※ 裏面にもご案内がありますので、ご覧ください。





宗派（真宗大谷派・東本願寺）からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による状況を踏まえ、真宗大谷派（東本願寺）宗務総長からご門徒の皆さんへのメッセージが発表されています。

（略）

誰もが、自分の周りに災いが降りかからないようにと願うものです。しかし、世界的流行という状況は、世にあるもの誰一人として身の安全が保障されないという現実を突き付けています。だからこそ私たちは、科学的な正しい情報を共通の知見として、あらゆる人々の「孤立と排除」を避けるために、不安を共有し他者の孤独を推しはかる想像力を持たなければなりません。人間としての正しい思惟が求められます。

先人は、老病死を孤独な闘いの路に終わらせず、共に生きる人を見いだす念仏の僧伽を示して下さいました。現在、全国の教区・組・寺院・教会で、法要・法座の延期・休止が余儀なくされています。このような状況を閉塞感で捉えるのではなく、これまでの自らの在り方を立ち止まって振り返る時とすることが重要です。行動を制約される時だからこそ、人と人の関係性をより深める仏の智慧に基づくことが求められています。私どもにかけられた仏の願いに共に立ち返ることを通して、この難局を人間性喪失の迷路ではなく、人間性回復の道への出発点としたいものであります。

（以下略）

→ メッセージ全文及び動画は、下記法話のページからご覧いただけます。

《法話の配信について》

また、世界的に法要等の仏教行事が中止になり、仏さまのお話を聞く場が失われています。そのような状況にあっても、教えを聞く場所を開き続けたいという願いのもと、インターネットで様々な法話の動画をご覧いただけます。

ご自宅で過ごす時間も多なことかと存じます。ぜひ、この機会に東本願寺から配信されている法話をお聞きください。浄泉寺住職・坊守・若院の法話も配信されています。

【法話の視聴方法】

・スマホの場合… スマートフォンから右側の QR コードを読み込む →

・パソコンの場合… 「しんらん交流館 HP」で検索

→ 「しんらん交流館ホームページ」から「いま、あなたに届けたい法話」を選択



（住職法話は「春の法話」、坊守法話は「夏の法話」、若院法話は「花まつり」でご覧いただけます。）

<問い合わせ>



しんしゅうおおたには なんりんざん じょう せん じ
真宗大谷派 楠林山 浄泉寺 電話 0799-22-4798
〒656-0026 洲本市栄町4-3-43
ホームページ <http://jyosenji.asei.info>